

2022年12月13日

「〈ナント〉SDGs私募債」の受託について

南都銀行（頭取 橋本隆史）は、2022年11月、「〈ナント〉SDGs私募債」を下記のとおり別紙記載の2先の企業さまから受託しましたのでお知らせします。

本商品は、国連が提唱する持続可能な開発目標SDGs*の趣旨に賛同する企業さまが私募債を発行した際に、起債企業さまの希望を踏まえたうえで、当行が受領する社債発行手数料の一部から寄付や寄贈を行うものです。

具体的には、起債額の一定の割合の範囲内のなかで「当行が優先して取り組む7つのゴールの課題解決に繋がる物品等」を購入し、営業エリア内かつ起債企業さまが指定する地方公共団体や学校・病院等に寄贈します。

当行グループは本商品を通じ、従来から取り組んできた地域貢献活動や地域経済活性化への貢献に加え、地域全体でのSDGs達成に向けた取組をリードしていくことで、地域の企業さまと共に、持続可能な地域の成長・発展に貢献してまいります。

【受託先の概要（公表を希望された記載企業さまのみ掲載、50音順、敬称略）】

起債企業	三愛ホーム株式会社
所在地	大阪府泉佐野市下瓦屋470番地の1
代表者	中 啓次

起債企業	有限会社ながたに生花
所在地	奈良県五條市本町一丁目5番15号
代表者	長谷 修二

※SDGs：国連が2015年9月に国連サミットで採択した「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」の略です。17のゴールと169のターゲットからなり、国連に加盟する全ての国は、2030年までに、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成するべく力を尽くすとされています。当行では、17のゴールのうち『4 質の高い教育をみんなに』『8 働きがいも経済成長も』『9 産業と技術革新の基盤をつくろう』『11 住み続けられるまちづくりを』『12 つくる責任 つかう責任』『13 気候変動に具体的な対策を』『15 陸の豊かさも守ろう』の7つを重点取組目標として選定し、達成に向けて取り組んでいます。



【本件に関するお問合せ先】 法人ソリューション部 担当：並川 ^{なみかわ} TEL：0742-27-1558